



令和2年 1月24日

<アンガーマネジメント授業>

1月16日(木) 3限目、3~6年生を対象にして、スクールカウンセラーの上農先生に「怒りのあつかいかた」についての授業をしていただきました。「怒ってもいいけど、キレてはいけない」「怒りは役に立つの?」「こんなときは怒っていいの?」「怒りはどんなふうにあつかえばいいの?」など、とてもわかりやすく教えていただきました。

また、「よい怒り方」と「よくない怒り方」についてもお話ししてくださり、子ども達は自分なりにできそうなことを考えることができました。



【怒りは炎と同じです!】



【自分の考えを伝えます!】



【タッピングで落ち着いた心に】

<クラブ活動「クロスカントリー」>



1月20日(月)、暖冬のため実施が心配されていたクラブ活動「クロスカントリー」を実施することができました。ゲストティーチャーとして地域の永井さんと北嶋さんが来てくださり、ていねいな指導をしてくださいました。初めて「クロスカントリー」をする4年生も、あっという間に上達し、楽しく学ぶことができました。

豊かな自然環境、お世話して下さる地域の方々、健康な体に産み育ててくださっている家族に感謝し、決して「あたりまえ」ではなく「ありがたい」ことだと自覚してほしいと思います。そのことが、あいさつや返事、道具を大切に扱う態度に表れてくると信じています。今後2月3日(月)練習、2月10日(月)記録会、2月17日(月)片付けの予定です。変更があれば、お知らせします。



【ゲストティーチャー永井さん・北嶋さん】



【前を見て、しっかり押し切る!】



【スケーティングも上手に】

<なわとび週間>

1月20日(月)～31日(金)は、冬場の体力づくりとして、全校で長休みになわとび練習を行っています。それぞれが、なわとびカードにそって、自分のめあてをもって取り組んでいます。【写真①】

<プログラミング教育>

来年度から全面実施の新学習指導要領には「プログラミング教育の充実」が位置付けられています。プログラミングを体験しながら、意図した処理を行うために必要な論理的思考力を身につけさせる学習活動を行うものです。1月17日(金)は、5年生が算数「多角形と角の大きさ」の単元で、多角形を書くためにプログラミングを体験しました。【写真⑥】

<手話体験>

1月23日(木)4年生は、総合的な学習の時間に、聴覚障害者である中川さんをお招きしての学習を行いました。手話通訳の方の声とともに、手話を理解しようと真剣に見つめる姿は、とても素晴らしかったです。手話であいさつをすることも教わり、さっそく友達や先生に伝える姿も見られました。手話を通して「共生」についての学びを深めることができました。【写真④⑤】

<保育園のりんご組さん ようこそ!>

1月24日(金)1・2年生は、白峰保育園のりんご組さんを招待して、交流会を行いました。生活科で学習したことを生かした「おもちゃランド」で楽しんでもらいました。【写真②③】



【むずかしい技にも挑戦!】



【コーナーの説明をするよ!】



【魚釣りコーナーで楽しんで!】



【手話でお話してくださる中川さん】



【口の動きだけでは伝えにくいね】



【角の大きさをこうすれば...】

「本好きの子に」

ノーベル化学賞を受賞された吉野彰さんが、小学生時代に大きく影響を受けた『ろうそくの科学』、ベストセラーになっている『こども六法』など、興味を持った本を借り、図書館へ来る児童がいます。とても素敵な姿だと思います。本からの学びは一生涯もの!ぜひこれからも本をたくさん借りて読んでほしいと思います。

